

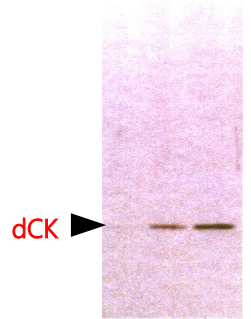
ドラッグエリューション

疎水的な化合物の場合、固定化量を少なくしても非特異的な吸着が多く、標的タンパク質が明確に分離できない場合があります。FG beadsに結合した多くのタンパク質から標的タンパク質のみを溶出させるためには、ドラッグエリューションを行います。

タンパク質を回収、洗浄したFG beadsを、化合物が過剰に添加された溶液に分散させます。すると回収された標的タンパク質が、FG beadsに固定化されている化合物と溶液中の遊離している化合物（薬剤）との間で競合的に結合するので、標的タンパク質のみがFG beadsから溶出されます。非特異的な吸着が多い場合でも標的タンパク質のみが溶出してくるので、明瞭な結果が得られます。

Drug Elution

MTX in eluent -



dCK : デオキシシチジンキナーゼ

